

2019年9月30日

学校法人 立田学園 立田幼稚園  
平成30年度 自己評価結果報告書

学校法人 立田学園  
理事長 上村 龍渕

## 1. はじめに

平成30年度の教育活動と園の運営管理について立田幼稚園の園長及び教職員は自己評価を実施した。その結果を理事長が分析し、学校法人立田学園の理事会（2019年5月30日開催）にて報告した。概要を下記にまとめ、ホームページ上にて公開する。

## 2. 平成30年度自己評価結果

評価分野	自己分析
1. 教育計画	<p>偏りのない保育、体験学習、遊びを中心としたカリキュラム等により、本園の教育目標・方針に沿った教育計画を立てている。</p> <p>発達段階に応じた学年毎の指導計画の内容を押さえながらも、例年通りの保育、横並びの保育から脱し、クラス毎の個性が感じられるようになってきたところは評価できる。</p>
2. 保育の実施と指導	<p>改訂された幼稚園教育要領に示された「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」と照らし合わせ、個々の育ちつつある姿をしっかりと捉え、一人ひとり個別の目標に向かって指導することを大切にし、画一的な指導とならないように心がけている。</p> <p>日々の保育においては、子ども達一人ひとりの育ちやその時々々の興味関心を教師がしっかりと捉え、それによって保育環境を再構成する、保育計画を変更する等、子どもの実態に合わせた保育を工夫して展開させるように園内研修等も実施して、改善を図っている。</p> <p>平成30年度は、保育エピソードを紹介して互いの保育の良いところを認め合い、意見を交換する場も設けた。教師が互いに刺激し合い、より良い保育実践に繋げていきたい。</p> <p>近年、発達支援の必要な子どもの入園が増えている。そのような子どもたちも一緒にクラスの中で過ごすため、できる限り補助教諭を配置しきめ細やかな配慮が行えるようにしている（全10クラスに対し、9名の補助教諭）。支援が必要な子をクラスの子が自然とサポートする、保護者が温かく見守る等、園全体に優しい雰囲気があり、本園が大切にしている「育ちあい」の良さを実感している。</p>

3. 地域・家庭との連携と支援	<p>子育て支援事業「すくすくプログラム」を本格的に始動させ、未就園児親子の体験保育と保護者の学び・交流の場を提供した。園外からの参加もあり、地域の子育て支援としての役割も少しずつ担って行ければと考えている。この事業は2019年度以降も継続の予定であり、定着を図りたい。</p> <p>地域との交流は、敬老会や小中学生の体験授業の受け入れ等で、受け身の交流に留まっている。これからは園が企画する交流プログラムも、検討してみたい。</p> <p>家庭との連携については、園児の教育について同じ方向を目指すことができるよう密に行っている。必要に応じて、園児の療育先等の関係機関との連携も実施している。</p>
4. 安全・衛生管理	<p>日ごろより『安全なくして保育なし』を徹底し、幼児の心身の健康と安全管理に取り組んでいる。園外に出る時には十分に下見をし必要な補助者が同行する、プール遊びの際には体調不良者等の見落としがないように指導者と監視者を明確に分ける、熱中症の予防と発症時の対応について園内研修を実施して実践する等、社会的に注目され求められている事柄については、特に行政等の指導に従った上で安全対策を強化している。また教職員への指導を繰り返し行っている。</p> <p>衛生管理では、感染症の蔓延防止や食中毒の防止に努めており、特に感染症については（流行状況や症状等）保護者へメールで情報提供し、注意喚起をしている。</p>
5. 人事管理・労務管理	<p>保育内容及び発達支援の質の向上を図るため、数年前と比較すると大幅に人員増となっている。特に、教職に関する人材が多数を占めており、相互の連携が有効に機能するような人材配置を更に工面したい。</p> <p>尚、新制度では人材確保のための処遇改善費用が盛り込まれているため、可能な限り給与等の引き上げに力点を置いた対応を考慮している。</p>
6. 財務管理と法人管理	<p>特定教育・保育施設の確認を受け、新たな制度の中で市町村の財政支援を仰ぐこととなった。新制度初年度の中で財務状況が明確には把握できず、今まで以上の財政安定を目指しているが実情は不明。新年度以降において精度を上げて行く。</p>

### 3. 今後の課題と将来への展望

教育課程の明文化等、教育内容に関する事項が数点立ち遅れており、積年の課題となっているが、新制度への対応で労力を割く余裕がなかった。何とか早急に教育課程の明文化を図りたい。

その他の事項については、概ね高評価であるが、評価基準を厳しく捉えなおす事で、隠れた課題を発見し、再度園のレベル向上へとつなげたい。